

東京国際交流館留学生・研究者宿舎の入居者 (一般枠・日本人レジデント・アシスタント) の募集

東京国際交流館留学生・研究者宿舎の入居者（一般枠・日本人レジデント・アシスタント）の募集をしています。

1. 入居開始時期と期間：

平成 24 年 9 月上旬～平成 26 年 3 月 25 日の間の大学が指定する 1 年以上の間。

※ 期間内でも休学，退学する場合はその日以前に退館することとなります。

※ 過去に東京国際交流館等独立法人日本学生支援機構が運営する宿舎に入居歴のある者は通算で 2 年以内。

2. 入居資格：以下の条件を満たしている者であること。

(1) 本学の日本人大学院正規課程に在籍している者

(2) 大学の指定する期日に入居できる者

(3) 東京国際交流館の規則や指示を守り、レジデント・アシスタントの業務を確実に遂行できる者

※別添東京国際交流館 日本人学生（レジデント・アシスタント）の主な業務を参照

(4) ある程度の外国語（英語，韓国語，中国語，スペイン語等）ができる者

(5) 大学及び東京国際交流館で行う面接に参加できる者

（大学の面接および東京国際交流館面接日程等詳細は後日通知）

※交流館の RA 活動には RA 謝金が発生する為、申請者が日本学術振興会特別研究員（DC）

である場合はその採用条件に抵触する場合があります。日本学術振興会特別研究員（DC）で入居申請をする場合は予め、日本学術振興会に条件をご確認のうえ、申請下さい。

問い合わせ先：日本学術振興会総務部研究者養成課

〒102-8472 東京都千代田区一番町 8 番地 <tel:03-3263-4998>

その募集詳細については、「東京国際交流館 日本人学生レジデント・アシスタント募集要項（随時募集）」、資料（別添）を確認してください。

3. 提出書類：（紙媒体および（2）は電子ファイルをメール添付で提出）

(1) 様式 1-2(1)(2)「東京国際交流館入居申請書」（日本人学生 RA 用）

(2) 自身の推薦書（様式自由、A 4 用紙 1 枚程度）

推薦理由には、被推薦者の適正、教育研究の状況、レジデント・アシスタントとしての業務を行う時間的余裕があるかについて記入すること。

(3) 様式 3 「東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書」

(4) 学生証の写し

(5) 留年，最短修業年限を超える入居期間を希望する者のみ、本人による

「修学計画書（A4 版，様式自由）」および指導教員による「留年，最短修業年限を超える旨の意見書」

(6) 同居人がいる場合（夫婦室 C 棟、家族室 D 棟を希望する者）は同居人と申請者との続柄がわかる書類（写）

4. 提出期限：平成 24 年 5 月 21 日（月）正午

1. 留学生・外国人研究者支援課にて審査（申請書審査と面接）を行い、東京国際交流館へ申請します。（面接日については後日ご連絡します。）

2. 東京国際交流館では書類審査と面接を行います。

3. 入居結果については東京国際交流館より連絡を受けた後、各部局へお知らせします。

5. 提出先：教育学研究科 国際交流室 03-5841-0766 edu-ieo@p.u-tokyo.ac.jp